

Rotary



国際ロータリー第2580地区 2024-25年度

# 沖縄首里ロータリークラブ会報

“ご縁”を紡ぎ、さらに繋ごうロータリーのマジック

2024-25 Vol. 21



## 2025年5月16日(金) 第54回例会

【オンライン: ZOOM 開催】

会長の時間



沖縄首里 RC 会長 坂東 隆弘

Herbert J. Taylor 四つのテストの創案者  
1954-55 RI 会長 ハーバート J. テーラー (米国 シカゴ RC)

六つの目標 会長テーマ

- 過去に学んで行動せよ。
- 他人と分かち合え。
- ロータリーの四つのテストで身を固めよ。
- 青少年に対する奉仕。
- 国際親善。
- 良きロータリアンは良き市民である。



Herbert J. Taylor

1893年に米国ミシガン州に生まれ やり手で卓越したセールスマン  
イリノイ州エバンストンのノースウエスタン大学を苦学の末、卒業  
YMC Aおよび英國陸軍福祉機関の任務で渡仏 第1次世界大戦では米国海軍の補給部隊員として従軍

1919年 結婚後、オクラホマ州に新居・シンクレア石油会社に勤務 一年後に退社し、保険・不動産・石油リース仲介業

1925年にイリノイ州 シカゴのジュエル・ティー社に入社 シカゴ RC 入会

1932年、ジュエル・ティー社の次期社長候補のハーブは、破産寸前状態にあったシカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を依頼されました。

調理器具メーカーの同社は、総資産額を40万ドル上回る負債を抱え、倒産の瀬戸際にありました。ハーブはこの難事業を引き受け、危機に瀕した同社に自らの運命を託したのです。彼は、ジュエル社を辞め、これまでの給与の8割減という収入でクラブ・アルミニウム社の社長に就任しました。しかもそのうえ、運営資金に充てるため、自己資金6,100ドルを同社に投資したのです。

信仰心の厚いハーブは、同社を建て直し、大恐慌下の沈滞ムードを払拭するための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供すべく、神の啓示を求めて祈りをささげました。

社の倫理訓について構想をめぐらせたハーブは最初、およそ100語からなる文章をしたためましたが、これは長すぎると判断しました。そこでさらに推敲(すいこう)を重ね、それを7つの項目にまとめたのです。四つのテストは当初は、七つのテストだったのです。しかし、これでも長いと考えた彼は、それを自問形式の4項目にまとめ上げ、それが今日の四つのテストとなりました。

今から60年以上も前の大恐慌のさなか、一人のロータリアンが4項目からなる簡明な倫理指針を考案しました。この指針は、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的羅針盤を提供することになりました。やがて、国際ロータリーによって採用され、広く知れ渡ることになったこの四つのテストは、今日では、ロータリーの基本理念の一つとなっています。今世紀におけるロータリーの最も素晴らしい声明の一つと言ってもよいでしょう。

広告に適用した四つのテスト

次にハーブは、できあがった項目を社の4部門の部長にはかりました。その4人はローマカトリック信者、\*クリスチャンサイエンティスト、正統派ユダヤ教徒、長老派教員といった人たちでした。四つのテストが自分たちの宗教上の教義に反しないばかりでなく、私生活ならびに職業人としての生活の模範的指針になるものであることで、意見の一一致を見ました。

このようにして、「言行はこれに照らしてから」の四つのテストが誕生したのです。

真実かどうか—真実は不变であり、時代を超越するものです。真実は正義なくしては存在しません。

みんなに公平か—顔を突き合わせてとは言わないまでも、腕を伸ばせば届くような所で、激しくやり合うビジネス手法に代わり公平を取り入れたビジネスは、お互いの関係を傷つけるよりも、その関係向上に役立てきました。

好意と友情を深めるか—人は生まれながらにして、他者と協力して生きていく存在であり愛情を示すことは生来備わっている本能です。

みんなのためになるかどうか—この項目は、食うか食われるかを原則とする無慈悲な競争を排除するものであり、それに代わって建設的で創造的な競争を導入するものです。

四つのテストは国家という枠を超えたものであり、国境や言葉の障壁を超越するものです。そこには、政治や独断や特定の信条は介在しません。一つの倫理規範としての存在以上である四つのテストは、いかなる形であれ、人生を成功に導くための要素を含み持っています。

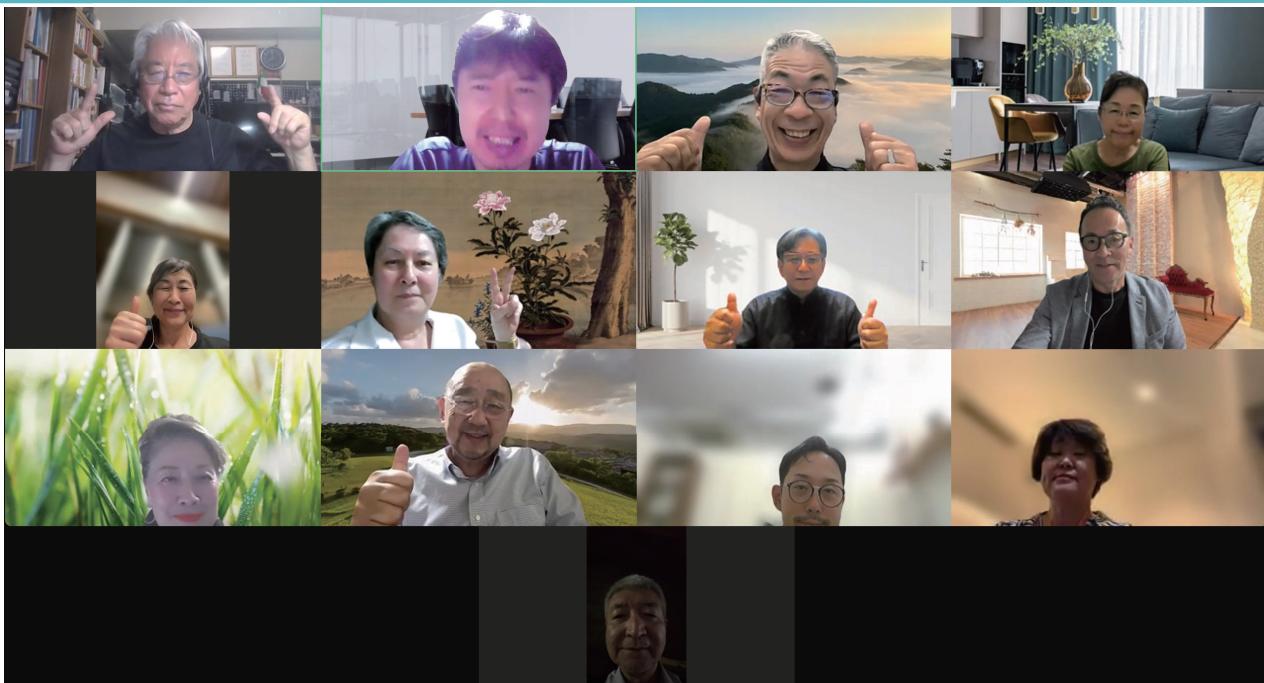
1942年、当時の国際ロータリー（R I）理事のシカゴのリチャード・ベナー氏が、ロータリーもこのテストを取り入れるべきだと提案をしました。R I理事会は、1943年1月にベナー氏の提案を承認し、四つのテストを職業奉仕プログラムの一つの構成要素としました。もっとも、このテストは、今日では四大奉仕部門のすべてにおける不可欠の要素として認識されています。

ハーブは、ロータリーの創立50周年記念にあたる1954-55年度、R I会長に就いた時、四つのテストの著作権をR Iに移譲しています。

## 例会次第

開会点鐘	坂東 隆弘 会長
ロータリーソング「OSRC の歌」	
ビジターゲスト紹介	司会
会長報告の時間	坂東 隆弘 会長
幹事報告	土田 光一 幹事
委員会報告等	各委員長
Rotary 研修	保坂アイヴァ 会長ノミニー
近況報告	
閉会点鐘	坂東 隆弘 会長

## 例会の様子



## 卓話

## 『Rotary 研修』 保坂アイヴァ 会長ノミニー

今回の研修では、保坂アイヴァ会長ノミニーがロータリー年度（7月～翌6月）の切り替えを前に、国際ロータリー（RI）の最新動向をコンパクトに共有。2025年 RI 審議会で審議された70超の議題から、クラブに直結するポイント——衛星クラブ設立要件の15名への緩和、名誉会員枠（会員総数の5%以内）の明確化、そして RI 会費の段階的値上げ——を押さえて解説しました。

続いて取り上げられたのが、マイロータリー内のオンライン学習ツール「ラーニング・センター」。

保坂ノミニーは地区約3,000人の中で利用時間トップを誇るヘビーユーザー。

「無料でここまで学べるのに使わないのは損」と強調し、ロータリー基礎、リーダーシップ理論、司会術、スピーチ強化など多彩な教材があることを紹介しました。

まだアクセスしていない方は下記 URL へ。

<https://my.rotary.org/ja> → 「ラーニング・センター」

好きな時間にオンラインで学習できるので、短時間でも学びを重ねれば、その知識が役立ちます。

## 幹事報告



土田 光一 幹事

## ■ 報告事項

- 第 2580 地区ガバナー事務所からミャンマー大地震支援金を募ることの案内が届いています。  
事務局よりメールにて配信されていますのでご確認お願い致します。

## 今後の主な活動・会議

- 2025 年 7 月 4 日(金) 山代会長年度の第一例会
- 2025 年 8 月 1 日(金) ガバナー公式訪問例会  
可能な限りリアル出席をお願い致します。

## 出席報告

参加者:15名【うち、会員15名 / 36名 [出席率:42%]】

## 次回例会のお知らせ

- 第55回 例会  
開催予定日時: 2025年 6月6日(金) 19:00～20:00  
開催方式 : ハイブリッド  
会場 : なは市民活動支援センター (なは市民協働プラザ内2階・3階)
- 第56回 例会  
開催予定日時: 2025年 6月20日(金) 19:00～20:00  
開催方式 : オンライン([zoom](#))
- 第57回 例会 「山代会長年度 第 1 回例会」  
開催予定日時: 2025年 7月4日(金) 19:00～20:00  
開催方式 : ハイブリッド  
会場 : なは市民活動支援センター (なは市民協働プラザ内2階・3階)
- 第58回 例会  
開催予定日時: 2025年 7月18日(金) 19:00～20:00  
開催方式 : オンライン([zoom](#))



沖縄首里 RC 事務局

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 2-21-1-201 IJU 株式会社内  
Email [osrc-office@okinawashuri-rc.jp](mailto:osrc-office@okinawashuri-rc.jp)  
Call 098-867-3300



District 2580  
**Rotary**  
Club of Okinawa Shuri

